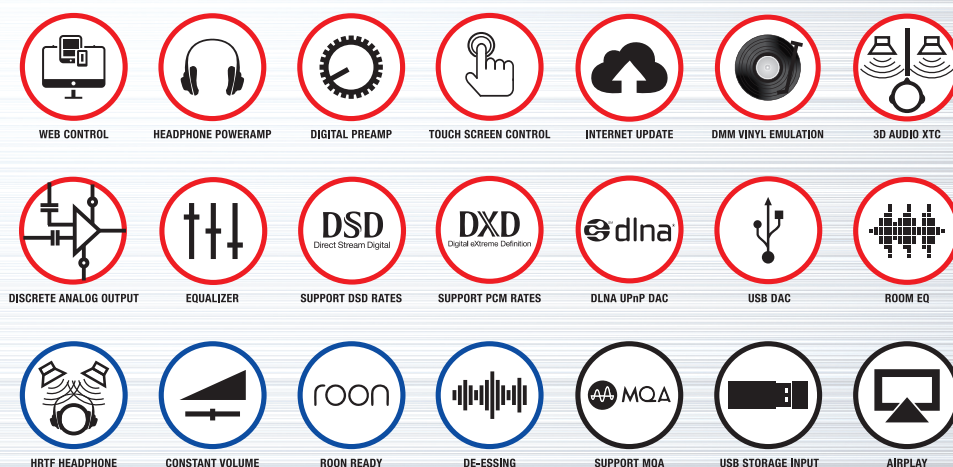


DAC 502

24bit 384kHz USB DSD 128
DSP D/A Converter Network Renderer



5

5 YEARS
RESEARCH & DEVELOPMENT

■ ASIA WEISS日本代表事務所 ■

AZ • AUDIO

DSP搭載の新世代に対応したWEISS最新のDAC

DAC502は5年の歳月をかけて開発した従来とはコンセプトのまったく異なるD/Aコンバータです。従来からの光学ディスク・メディアや、今や一般的になったストリーミング配信、ハイレゾ音声ファイルなどすべてのデジタル・データに対してのインターフェイスとしての役割だけでなく、デジタル領域で積極的にDSP (Digital Signal Processing) つまりデジタル信号処理を行うことによって、D/Aコンバータのオーディオ・システムの中で新しい役割・位置づけを提案するものです。

DAC502の主な特徴

■専用開発されたリニア・パワーサスライ

アナログ回路とデジタル回路の個別に、DAC502専用開発されたパワフルなリニア電源が使用されています。

また左右のチャンネル間で分離された独自のレギュレータを備えており、その結果デジタルノイズとチャンネルクロストークのないアナログ出力が得られます。

■パワフルなヘッドフォン・アンプ

バックパネルにはバランス型、フロントパネルにはアンバランス型の2種類のヘッドフォン出力が用意され、完全にトランスペアレントなサウンドを提供します。



上・液晶パネルとロータリー・ノブでの直接操作も可能
下・背面にはバランス出力の4ピン・ヘッドフォン・ソケットを装備



付属のリモコン

■4つのDSPアルゴリズム

DAC502には15個のデジタル信号処理 (DSP) チップが内蔵されています。現在実装されているDSPアルゴリズムは次の4種類です。

・Vinyl (ヴァイナル・エミュレーション)



DMM VINYL EMULATION

デジタル音源に独自のDSPアルゴリズムでアナログレコード特有のサウンドキャラクターを付加します。

・The EQ (パラメトリック・イコライザ)



EQUALIZER

従来のコンシューマDACでは他に類を見ないWEISSお得意のデジタル3バンド・パラメトリック・イコライザを搭載し、再生周波数のバランスを微調整・補正します。

・XTC (クロストーク・キャンセリング)



3D AUDIO XTC

左右スピーカーの間に発生するクロストークを低減することを可能にする特別なデジタル・フィルタで、スピーカーの外側まで広がる立体的な音場展開を可能にします。

・Room EQ (ルーム・イコライザ)



ROOM EQ

リスニングルームの音響特性を調整し、試聴環境に適切なイコライジング補正をするために使用します。デジタルEQで定在波が現れる周波数を調整し、定在波を減少させます。

DAC502のイコライザは、DSPによりデジタル領域で信号処理するため、位相ズレの心配がありません。

製品仕様

■D/A コンバータ・チップ オーバーサンプリング・マルチビットΣΔ型
1チャンネルにつき2つのコンバータ

■最大許容入力ワードレングス 24 bit

■クロストーク 120dB以上 20Hz~20 kHz

■デジタル入力 XLR (AES / EBU) ・ RCA (S / PDIF) ・ TOSLINK (光学)
USB (Bタイプ) ・ RJ45 Ethernet (LAN) の計5系統

■アナログ出力 XLR (pin 2 = HOT) / RCA 各1系統

■ヘッドフォン出力 ステレオ1/4インチジャック (フロント・パネル)
4ピン・ヘッドフォン出力 (リア・パネル) 各1系統

■対応サンプリング周波数 AES / EBU, S / PDIF ...44.1~192kHz
USB...44.1~384kHz, DSD 64, DSD128
Ethernet...44.1~384kHz

■電源 100V AC, 50/60Hz

■消費電力 80 W (動作時)、2 W (スタンバイ時)

■ヒューズ定格 500 mA slow blow

■本体寸法 450 W x 66 H x 300 D (mm)

■リモコン寸法 45 W x 21 H x 166 D (mm)

※記載されている機器の仕様・デザインに関しまして、技術改善等により事前に予告なく変更される場合がありますので、ご了承下さい。

2018.10.